

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2019 vol.159

4月号



藤の枝を肩に担いで
可憐に舞い踊る藤娘

平成31年度 所信表明

賑わいあふれる まちの実現に向けて



3月定例会で所信表明する西田町長

町政の基本方針と 施策の大綱

◆ 地方創生

地方創生につきましては、平成27年度に「紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生関連交付金等を活用しながら、子育て対策や移住定住対策、または、商工観光対策などの様々な事業を実施してまいりました。

平成30年度は、平成29年度に浅里地区飛雪の滝キャンプ場に整備いたしました「直売集客交流拠点施設」と「コテージ」の運営を開始し、地方創生における飛躍の年となりました。

この「飛雪の滝キャンプ場」のリニューアルでは、本地域の歴史や自然環境などの地域資源を総動員し、魅力あるキャンプ

場とすることに注力した結果、キャンプ場の宿泊客や来訪者は夏場を中心に非常に増加しており、キャンプ場を通じて町内事業所からの仕入れや、雇用の増加にもつながっております。

今後、さらにキャンプ場が発展していくことで、町内各方面への経済効果の波及がさらに進んでいくものと考えております。

◆ 青森県藤崎町

また、平成27年度から始まった「青森県藤崎町」との連携事業につきましては、平成28年度に始動しました「ローカル・トゥ・ローカル 新連携プロジェクト」のさらなる推進を図るため、お互いの町祭への参加、「道の駅 紀宝町ウミガメ公園」と「ふじさき食彩テラス」それぞれの産直施設における物産交流、両町の特産品を活用した商品開発の支援事業を平成31年度も引き続き実施し、両町の物産の振興・発展に繋げてまいりたいと考えております。

◆ 紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略

「紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は5年間を計画期

間としており、平成31年度が最終年度として一つの節目となる年になります。

町では引き続き、人口減少に歯止めをかけるとともに活力あるまちを維持し、安心して子どもを産み育て、誰もが働きやすく暮らしやすい、そして交流で賑わいあふれるまちの実現に向けて取り組んでまいります。

また、同時に、紀宝町総合計画の内容との整合性も図り、各種施策を推進することにより、相乗効果を高めてまいります。

◆観光振興

観光の振興対策につきましては、先にも申し上げましたように、昨年4月に「飛雪の滝キャンプ場」をリニューアルオープンいたしました。

マネージャー1名、地域おこし協力隊3名が運営の中心となり、ホームページやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等を利用した情報発信や、キャンプ場周辺の自然環境を生かしたアクティビティの企画・実施による体験型観光サービスの提供等、様々な方策で誘客を図っており、リニューアルから昨年末までに宿泊利用者3,116名、日帰り客を含めると13,605名にご

来場いただき、大変ご好評をいただいております。

また、「道の駅 紀宝町ウミガメ公園」におきましても、例年、多くの観光客にご来場いただいておりますが、平成31年度からは、ウミガメ公園を中心に活動いただく、地域おこし協力隊を新たに採用し、ウミガメの飼育・保護・啓発や、ショップ経営、広報等の取り組みを強化することとで、さらなる活性化を図ってまいりたいと考えております。

今後、この両施設を核として、世界遺産を有する自然や文化、食など町の魅力を積極的に発信し、観光客を町内に誘導していただけるよう取り組みを進めてまいります。

また、本年7月には、熊野古道世界遺産登録15周年を迎えます。三重県や近隣市町と連携し、地域の共有資産・財産であります熊野古道を通して、多くの方にお越しいただけるよう、本町におきまして、古道や熊野川を活用したウォークイベント、体験イ

ベントを企画してまいります。

さらに、近年の近畿自動車道紀勢線の延伸に伴う、交通アクセスの向上により、大都市圏からの移動時間も短縮されており、本地域におきましては、観光客数及び滞在時間が増加傾向にあります。

早期完成に向けて取り組みを進めております新宮紀宝道路も含め、今後も高速道路の延伸が期待される場所でもありますので、これを契機に町内へのさらなる誘客を促進できるよう、努めてまいります。



多くの人でにぎわう浅里飛雪の滝キャンプ場

◆防災施策

防災施策につきましては、平成29年度から整備を進めておりました防災行政無線のデジタル化整備及びタイムライン情報共有システム整備につきましては、平成30年度において完成し、平成31年度から運用を開始いたします。

タイムライン情報共有システムが完成しますと、町と地区のタイムラインの運用を支援するための進捗管理など、町と地区間で必要な情報の共有を図るとともに河川の水位や雨量の情報など、より身近な情報を住民に対しても提供することが可能になります。

そのため、台風接近時には、事前の台風対応や避難行動要支援者への避難の誘導など早期の行動が行えることとなり、以前にも増して住民や防災関係者の安全・安心が図られるとともに、地域に応じた情報を提供すること、地区タイムラインの充実が図られるものと期待をしております。

また、平成30年度に、設計をいたしました移動系の防災行政無線デジタル化につきましては、平成31年度において、消防団や地域間での情報伝達の充実が図られるよう、環境整備を行うと



災害時の避難場所として整備が進む成川高台

ともに、大規模災害時の避難場所及び救援・復旧活動の拠点として整備を進めておりました成川高台整備につきましても、平成30年度において整地が完了し、

平成31年度から、地元の方々と調整を図りながら防災公園としての機能を有するための設計を実施してまいります。

このほか、避難路の整備や鮎田地区、高岡地区において一時避難場所としての高台の確保など、自治会や地元自主防災と連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

ソフト面の対策につきまして、「人の命が一番」を基本に、大災害において被災者ゼロを目指し、町民各々が、「自分の命は自分で守る」という防災意識の



防災ラジオ

醸成を図るとともに、地域の防災課題に沿った防災訓練や勉強会等を開催して、防災意識の向上及び、地域コミュニティの防災力強化が図られるよう、共助による地区自主防災の活動や町民防災会議の活動について支援してまいります。

また、地震が発生した場合に、家屋の倒壊などから身を守るための、住宅の耐震診断や耐震補強工事、家具固定事業の支援を行うとともに、火災報知器の設置事業や家具固定器具の購入補助などの町単独助成制度も引き続き実施させていただき、「自分の命は自分で守る」対策を講じていただける支援も行っております。

◆消防施策

消防施策につきましては、全国的にも消防団員の確保が厳し

い状況のなか、平成30年度において、紀宝町としては初の女性消防団員が誕生し、4名の方に入団していただきました。

女性消防団員の方々には災害時の後方支援や消防団のPR活動等、女性の視点に立った活動を行っていただきたいと考えております。

また、資機材等の充実を図るとともに、団員が活動しやすい環境の整備を行い、女性消防団員のさらなる加入促進を図りながら消防団員の確保に努めてまいります。

◆タイムライン

平成26年度から取り組んでおります、台風等の風水害に備えた事前防災行動計画（タイムライン）につきましては、行動項目の見直しも行い、さらなる被害の軽減に努めるとともに、平成30年度から策定に取り組んでおります地震津波タイムラインにつきましても、平成31年度には、地区の方々や関係機関のご協力をいただき整備を進めてまいります。

今後とも、自助・共助・公助の連携をより強化し、災害に強い、安全・安心なまちづくりに努めてまいりますので、ご理解とご

協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

◆子育て支援施策

子育て支援施策につきましては、子どもが健やかに安心して育てられる新たな支援体制を構築するため、子育て・子ども支援計画の策定を行い、保育ニーズの拡充、家庭における養育支援等を総合的に支援できる環境整備を図ってまいります。

また、家庭の経済状況に関わらず子どもが安心して医療を受けることができるよう、就学前の子どもを対象に医療費の現物給付を進めてまいります。

◆障がい者施策

障がい者施策では、発達相談や日中活動支援など育児不安や悩みを軽減できるよう、児童発達支援センター「通園めだか」、放課後等デイサービス施設「放デイはたる」や紀南圏域障がい者総合相談支援センター「あしす」と「等」の関係機関と連携し、横断的な支援体制を構築してまいります。

また、就業支援など障がい者の自立支援に向けた支援の充実に努めます。

◆高齢者施策

高齢者施策につきましては、高齢者が住み慣れた地域で、自立した日常生活が送れるよう、地域包括ケア会議において、医療、介護、保健、福祉の関係者が、地域の包括的ネットワークを構築し、地域の課題解決に向けて検討を行ってまいります。

また、介護予防につながるよう、地域において自主的な集いの場を作り、見守りや運動、体操など、住民主体による通所型サービスの取り組みをサポートしてまいります。

在宅医療・介護連携につきましては、紀南地域の在宅医療と介護の相談窓口として「紀南地域在宅医療介護連携支援センターあいくる」が設置されており、熊野市、御浜町、紀宝町の3市町と関係機関が連携を密にし、医療と介護を必要とする状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるように行政、医療機関、介護関係者の連携を図り、医療・介護を切れ目なく提供できる体制づくりに取り組んでまいります。

また、認知症対策につきましては、認知症の方と家族に対して切れ目のない支援ができるよう認知症サポーターの養成をは

じめ、熊野病院等と協働した認知症初期集中支援チーム員活動や地域住民ボランティアの育成を図ってまいります。

地域福祉の充実につきましては、福祉活動及び福祉団体の活動拠点施設である紀宝町福祉センター、紀宝町神内福祉センターについて、施設の改修や設備機器の更新を行い、施設の長寿命化を図ってまいります。

生活困窮者支援につきましては、生活相談支援センターや関係機関と連携しながら、就労支援を行うなど生活困窮状態から脱却できるよう取り組んでまいります。

◆プレミアム付商品券

平成31年度に予定されております消費税引き上げによる、低所得者及び0歳から2歳児の子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券の販売を実施してまいります。

今後のスケジュールにつきましては、利用可能店舗の公募、商品券の販売時期・方法の検討、商品券の申請・引換え、換金等に関する事前の準備を行い、非課税対象者等の確定を行い、対象者のリストアップを行ってま

いりたいと考えております。

商品券につきましては、本年7月から8月に対象者の希望申請を受け付けし、順次審査を行い購入引換券を発送し、10月から来年2月まで商品券の販売を考えております。

換金につきましても、同時並行で来年3月末を目標に事業を実施してまいりたいと考えております。

◆健康づくり施策

健康づくり施策につきましては、本年4月1日から、効果的な健康づくり事業の推進と各課との連携強化、行政サービスの向上を目的に、「健康づくり推進課」を「みらい健康課」に課名を一新し、事務所を保健センターから役場庁舎に移転いたします。



紀宝まちかどエクササイズ

また、福祉課所管の「地域子育て支援センター」、「介護予防事業」をみらい健康課に移管いたします。

これにより、妊娠・出産期から、子育て期、成人期、高齢者まで、全てのライフステージの健康づくりを支援する包括的な業務を推進してまいります。

主な事業内容といたしましては、母子保健事業として平成29年度から立ち上げました「子育て世代包括支援センター」の機能を引き続き強化し、切れ目のない支援を行うために、妊娠届出時に全ての妊婦と面接を行い、一人ひとりの実情に応じた、産前産後のケアプランを提供し、妊婦訪問や新生児訪問などの機会にケアプランの見直しを行うことで、妊産婦に寄り添ったきめ細かい支援を目指し



乳幼児健診

てまいります。

また、従来から実施しております、妊婦健康診査の助成、不妊治療の助成、産後ケア事業、産婦健康診査、支援や配慮を必要とする子どもへの対応に加え、1か月児健康診査の費用助成を実施し、安心して子どもを産み育てることができるよう支援体制を充実させてまいります。

成人期の方への取り組みにつきましては、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につながるよう、日頃の健康づくりへの取り組みをポイント化することにより、町民が楽しみながら健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組むことを目的に、県が実施中の三重とこわか健康マイレージ事業と連携した「みらい健康マイレージ事業」を展開してまいります。

また、特定健診・各種がん検診・その他健康づくり検診の受診勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげるために、受診しやすい環境整備に取り組んでまいります。

介護予防事業につきましては、「紀宝まちかどエクササイズ」や貯筋運動、健康運動教室などの運動メニューを中心に、介護予防の啓発・周知とあわせ、地域で自主的な取り組みが実践されるよう支援してまいります。

こころの健康づくりにつきます

では、本年3月末に策定予定の紀宝町自殺対策行動計画に沿って、誰もが自殺に追い込まれることのない紀宝町の実現を目指して、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材育成、町民への啓発と周知など、各種取り組みを推進してまいります。

全身の健康につながる歯と口腔の健康づくりにつきますでは、「紀宝町歯科保健プロジェクト会議」において企画検討し、生涯にわたる歯と口腔の健康づくりによる、生活の質の向上を引き続き図ってまいります。

◆相野谷診療所

相野谷診療所につきましては、事業所検診や生活習慣病予防検



相野谷診療所

診、がん検診などの各種検診業務について、引き続き行政・関係機関と連携を図り事業を行ってまいります。

また、地域医療につきますでは、地域ニーズを把握し、包括的に地域の実情に合わせて、事業の推進を図ってまいります。

◆産業・基盤整備

産業・基盤整備関係施策につきましては、本年4月1日から産業建設課を「産業振興課」と「基盤整備課」の2つの課に分割いたします。

産業振興課では農林水産業に関する業務に、企画調整課が所管しております商工業に関する業務を加え、生産から加工・販売まで町の産業振興を包括的に行ってまいります。

また、基盤整備課では、道路、橋梁、河川等の工事・管理や高規格道路、港湾、地籍調査等の業務を効率的に推進してまいります。

◆農業施策

農業施策につきましては、平成31年度におきましても、農業委員、推進委員の皆様を中心に、行政も一体となって本町の農業振興、意欲ある担い手への農地集



木熟の不知火

積、遊休農地対策に取り組んでまいります。

また、支援施策としまして、販路拡大に向けた流通業者・消費者等に対するPR媒体の支援や物産展への参加、柑橘類の高品質化を進めるための助成を引き続き行っていくとともに、小規模農家に対する新たな支援策についても、継続して国、県に對し要望してまいります。

◆県営中産間地域総合整備事業

「県営中山間地域総合整備事業 紀宝 中部2期地区」につきましては、桐原地区の営農飲雑用水施設をはじめ、農業用施設や集落道路等の整備が計画され、平成29年度から事業を開始しております。

桐原地区の営農飲雑用水施設整備の状況であります。各種調査及び詳細設計が完了し、平成31年度から本工事に着手してまいります。

町といたしましては、営農飲雑用水施設の早期完成に向け、引き続き、県や地域住民の方々と連携を密にし、円滑に事業を進めていくとともに、国・県に対し予算確保していただくよう要望してまいります。

◆ 獣害対策

獣害対策につきましては、地域住民の皆様に理解を深めていただくため講習会の開催や、侵入防止柵の設置補助、捕獲檻の貸し出し等の取り組みを行ってまいりました。

平成31年度も同様に被害状況を踏まえ、講習会の開催や啓発活動を行うとともに、猟友会の方々に対する支援や、農地への侵入を防止する対策を実施し、被害の軽減に努めてまいります。

◆ 林業施策

林業施策につきましては、近年、全国的に主伐期を迎えた人工林が半数以上の面積を占めておりますが、山林所有者の山林への関心が薄れ、手入れが行き

届かず荒廃化が進んでいる状況であります。

このような状況を解消するため、国は、新たに森林経営管理法を創設し、山林所有者が管理できない山林につきましては、意欲ある林業家に市町村を通じて管理を委託、林業経営に適さない山林につきましては、町が管理していくこととなります。

平成31年度からは、森林環境譲与税を活用し、関係機関と協議を行いながら、山林所有者への意向調査や現地調査等を実施し、計画的に森林管理を行ってまいります。

「みえ森と緑の県民税」を活用した取り組みにつきましては、講演会や体験講座等を開催し、紀宝町の自然の魅力を再発見す



みえ森と緑の県民税を活用した間伐材搬出補助事業

る場を創設するとともに、自伐林家への木質バイオマス発電用の間伐材搬出の補助や、公共施設の周辺緑地や生活道の支障木・危険木伐採等を行い、森林の持つ公益的機能の保全に努めてまいります。

◆ 水産振興

水産振興につきましては、漁獲量の拡大や高付加価値化・販路拡大・コスト削減等、漁業所得の向上を目指す、「浜の活力再生プラン」をもとに関係機関と協議を行い、漁場の環境整備や衛生面に配慮した施設整備等の取り組みを支援し、漁業の活性化を図ってまいります。

◆ 商工業振興

商工業の振興対策といたしましては、「紀宝町商工会」や町内商工業者の皆様と密に連携を図りながら取り組みを進めております。

この連携のもと設立しております「紀宝町商業活性化委員会」におきまして、地元で採れた新鮮な野菜や魚、弁当、フリーマーケットなどを集め、街中に賑わいを創出する事を目的とし、また「紀の宝みなと市」の定期開催や、町内の飲食店などを中心

とした商店への集客の促進、再来店及び回遊性の向上を図るため、「紀宝町スタンプラリー」を実施しております。

また、地域の農林水産物を活用しました特産品の振興対策といたしましては、みかんやマイヤーレモン、なれ寿しなど、地域の特色ある食を都市部へPRするとともに、それらを活用した商品開発を進めブランド化を図るなどの取り組みも進めております。

町内の事業者様への側面的支援といたしましては、小規模事業者の経営安定等のため、融資を受けた場合の利子の一部に対し補助を行う「紀宝町小規模事業者振興利子補給事業費補助金」の支給を行っているほか、小売業や飲食店、サービス業などを対象とした地域に根ざした「起業」の支援を行うため、空き店舗を活用する際、改修費用や家賃の一部を補助する「空き店舗再生事業」を実施しており、平成31年度も継続して取り組んでまいります。

井内工業団地では、平成27年8月から電子部品製造会社様に操業いただき、地域に大きな雇用を生み出していただきました。平成31年度には、さらに工場機能の大部分を集約するため、新たな施設の建設が計画されて

おり、雇用の拡大や、地域の活性化に繋がるものと大いに期待するところであります。

町では、今後も必要な支援を行いながら、紀宝町における工業の振興を図ってまいりたいと考えております。

◆石川県中能登町

姉妹町提携を締結しております石川県中能登町とは、平成31年度におきましても、引き続き交流を推進してまいります。

商工施策におきましては、平成24年度から両町の町祭参加による物産交流が始まり、現在では、「道の駅 紀宝町ウミガメ公園」におきまして、中能登町のお酒等を販売、中能登町におきましては「道の駅 織姫の里なかのと」で、本町のみかんを販売いただくともに、学校給食にも取り入れていただいております。

また、今後も、「紀宝町商工会」及び「道の駅 紀宝町ウミガメ公園」が主体となつて、「中能登町商工会」や「道の駅 織姫の里なかのと」との物産交流のさらなる充実・拡大に向け、取り組みを進めていただきます。

さらに、イベント等の交流及び地域間連携につきましても、両町の町祭を中心として引き続き取り

組みを進め、本町と中能登町との発展のために相乗効果を発揮できるように努めてまいります。

スポーツ交流事業におきましては、平成26年度から継続的に、町体育協会、スポーツ少年団関係者、小中学生、保護者等が相互に訪問するなかで、競技力の向上を図りながら、友好と親睦を深めております。

これまでのソフトテニスと柔道の種目に次いで、平成31年度は、中能登町の野球部が紀宝町へ来訪し、交流を行ってまいります。

また、教職員交流事業として、平成26年度から中能登町を訪問し、小学校外国語活動や算数・数学科における習熟度別少人数授業などを視察研修し、事後研究会では活発な意見交換を行う



中能登町とのスポーツ交流

など、交流を深めております。

平成31年度におきましても教職員交流事業を継続・充実し、お互いに切磋琢磨するなかで、本町教職員の資質能力の向上に努めてまいります。

◆新宮紀宝道路

本町における基盤整備につきましては、「一般国道42号新宮紀宝道路」では、平成30年度から、新宮市側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋の橋脚3基の下部工事、また、紀宝町内では新宮紀宝道路紀宝ランプ橋下部工事が発注され、昨年11月15日には、まなびの郷において紀宝町内で初めての工事説明会が国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所主催で開催され、工事に着手したところであります。

平成31年度には、紀宝町側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋の橋脚3基の下部工事、新宮紀宝道路紀宝IC下部工事、新宮市側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋上部工事に着手すると伺っております。

さらに、本地域における高規格道路につきましては、近畿自動車道紀勢線が着実に事業化されてきており、未事業化区間は、紀宝町・熊野市間の約16km及び



新宮紀宝道路熊野川河口大橋（仮）のイメージ

新宮市内の約5kmとなっております。

このため、私が会長を務めております、「近畿自動車道紀勢線建設促進期成同盟会」において、平成30年度も3回、国土交通省、財務省、三重県、和歌山県、地元選出国会議員に対し、未事業化区間を新規事業化すること、建設中の一般国道42号新宮紀宝道路などを早期に完成させること、平成31年度道路関係予算では、所要額を確保することなどについて要望活動を実施しております。

また、三重、和歌山両県で構成される「近畿自動車道紀勢線建設促進協議会」や、三重県、関係市町で構成される「紀勢自動車道建設促進三重県期成同盟会」

におきまして、同様の要望活動や「平成31年度の新規事業化を求める促進大会」を東京で開催するなど、紀伊半島を1周する高速道路の早期実現に向けた取り組みを実施しております。

本町といたしまして、引き続き、新宮紀宝道路を始め事業化区間の早期完成、近畿自動車道紀勢線の全線事業化を求め、高速道路による事業効果が早期に発現できることを目指して、国・三重県・近隣市町村・関係機関等と連携し取り組んでまいります。

◆道路事業

平成31年度の建設工事につきましては、「道整備交付金事業」を活用した、町道相野口永田線改良工事を始めとする22路線の改良工事、及び「社会資本整備総合交付金事業」を活用した、鵜殿地区 北川橋を始めとする2橋の橋梁修繕工事、及び43橋の橋梁点検や2本のトンネル点検、また、鵜殿地区の新橋梁の左岸側橋梁下部工に着手してまいります。

今後も引き続き、安全・安心な住み良いまちづくりを基本目標に、道路施設の予防修繕と計画的な道づくりを進めてまいります。

◆教育施策

教育施策につきましては、平成27年度から「紀宝町総合教育会議」を設置するなかで、「紀宝町教育大綱」を策定いたしました。現在、この大綱に基づき、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を推進しているところであります。

学力向上の取り組みにつきましては、平成26年度から、「紀宝町学力向上推進協議会」を核として推進しております。

この協議会におきましては、「全国学力学習状況調査」や「みえスタディ・チェック」の結果を踏まえ、子どもたちの確かな学びの保証と、豊かな成長のために、教職員の指導力の向上を図りつつ、各学校が組織的な授業改善に取り組めるよう支援してまいりました。

特に、平成30年度全国学力学習状況調査では、中学校の合計点において、わずかながらも、初めて全国平均を上回るなど、学力向上に向けた取り組みの成果が、形として見えてまいりました。

平成31年度におきましても、児童生徒のさらなる学力向上に向けて、継続して各種の取り組みを推進してまいります。また、放課後に各小学校におい



サイエンススクール

て児童たちが自主学習に取り組む時間を設定することにより、放課後の子どもたちの安全・安心の居場所づくりや、子育て支援にもつながる「放課後サポートスクール」を引き続き実施いたします。

さらに、長期休業中に各小学校区5会場において、「サマースクール」、あるいは「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童たちが自主的、主体的に学習に取り組めるよう、一人ひとりに応じた学習の支援を行ってまいります。

また、科学への興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境づくりを目的として、実験や観察を中心に身近な科学を体験する「サイエンススクール」を年3回実施してまいります。

◆学校運営協議会

次に、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となつて特色ある学校づくりを進めていく「学校運営協議会」制度につきましては、平成30年度に町内すべての小中学校において、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入いたしました。

また、各学校の運営協議会を支援するための母体となる紀宝町学校運営協議会連絡協議会を設置いたしました。

この連絡協議会では、2年間文部科学省の研究指定を受け、地域とともにある学校づくりに取り組んだ、矢渕中学校での成果を共有・活用しながら、各学



コミュニティ・スクール

校運営協議会の取り組みを充実させてまいりました。

引き続き、各学校運営協議会の取り組みを充実させ、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校づくり」を推進してまいります。

◆外国語教育

本町におきましては、英語教育を充実させるため、外国語指導助手・ALTを2名配置し、町内の幼稚園、各小・中学校に計画的に派遣することにより、幼児期からネイティブな英語に親しみ、国際感覚を身に付けるための取り組みを進めてまいりました。

小学校では、平成32年度から全面实施される新学習指導要領へ対応するために、平成30年度から小学3・4年生の「外国語活動」、小学校5・6年生の「外国語科」を「移行措置」としまして先行実施しております。

さらに、平成30年度、神内小学校と成川小学校では、中学校の英語教員が定期的に小学校を訪問して授業支援を行うなど、小中学校が連携して外国語活動の充実に取り組みながら、小学校教員の英語の指導力向上に努めております。

引き続き、小学校教員が主体的にALTを活用しながら授業を進める外国語活動の充実に向けて、小・中学校が連携した取り組みを進められるよう、支援をしてまいります。

◆道徳教育

また、「特別の教科道徳」につきましては、小学校は平成30年度から、中学校は平成31年度から、全面实施となります。

本町におきましては、小学校、中学校の道徳教育担当者等会議を開催し、「道徳年間指導計画」や「評価」の在り方について、町内で統一した指導が図られるよう研修を進めてまいりました。

今後、学習指導要領に示されているように、「多面的・多角的に、深く考えたり、議論したりする道徳教育」を推進してまいります。

◆就学援助

経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童・生徒の保護者に支給しております「就学援助費」につきましては、引き続き入学前の3月に、対象となる児童・生徒へ「新入学児童生徒学用品費」を支給し、より援助の効果を高めてまいります。



大規模改修を行った鵜殿小学校

◆学校施設

学校施設等につきましては、平成30年度に「うどの幼稚園」、「鵜殿小学校」の大規模改修工事を実施いたしました。施設の長寿化や防災及び学習環境等の充実を図ることができました。

また現在は、小中学校での熱中症等の健康被害防止対策を推進すべく、普通教室等へ空調設備整備を進めております。

今後は、平成30年度内に本設計業務を完了させ、本定例会の補正予算で工事費の予算計上をさせていただき、平成31年度内の早期に工事を完了させ、教育環境のさらなる充実を図ってまいります。

また、老朽化が進んでいる矢



生涯学習

測中学校の大規模改修工事等につきましても、必要な調査研究を進めてまいります。

今後も、町内の学校施設を安全で安心な環境となるよう、計画的に推進してまいります。

◆生涯学習

生涯学習につきましては、「いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり」を基本理念として、「まなびの郷」を拠点とした各種講座の開催をはじめ、「まなびの郷ボランティア」を中心に、世代を越えて交流できるイベントや講座を定期的に開催し、幅広く学習する機会の提供に努めてまいります。

今後も、小さなお子さまから

高齢者まで、各世代が楽しみながら交流し、郷土・文化を学んでいく活動を展開するとともに、女性や子育て世代がボランティア活動に参加しやすい体制の充実を図り、一人ひとりが主役となって活躍できる生涯学習環境づくりを進めてまいります。

◆文化財の振興

文化財の振興につきましては、平成30年度に紀宝町大里区に位置する

みやのじょうせき
京城跡を地域振

興に資する貴重な歴史的財産として

適切に保存し、活用・整備を図るため、地元大里区役員、

地権者、文化財調査委員等の関係者で組織する「京城跡保存・活用・整備検討委員会」が主体となつて必要な調査

や協議・検討を行い、「京城跡保存活用計画」の策定を行っております。

今後本委員会が継続して協議・検討を行い、該当する地権者様のご協力をいただくなかで、本計画に基づく具体的な史跡の保存や地域振興につながる取り組みを、進めてまいりたいと考えております。

今後本委員会が継続して協議・検討を行い、該当する地権者様のご協力をいただくなかで、本計画に基づく具体的な史跡の保存や地域振興につながる取り組みを、進めてまいりたいと考えております。



◆スポーツの振興

スポーツの振興につきましては、平成30年度に「鵜殿運動場」の大規模改修工事を実施し、施設の長寿命化やスポーツ環境整備の充実を図ることができました。

今後スポーツに親しむ機会を充実させ、町民の皆様が日常的にスポーツに親しめる環境づくりを推進してまいります。

今後スポーツに親しむ機会を充実させ、町民の皆様が日常的にスポーツに親しめる環境づくりを推進してまいります。

◆図書館整備事業

図書館整備事業につきましては、平成30年度当初に施設整備を平成32年度から計画的に実施していく旨をご説明しておりましたが、1年前倒しして、平成31年度から設計業務を実施してまいります。

現在の鵜殿図書館の位置は、小高い丘の中腹にあるうえ、交通アクセスが十分でなく、便利な場所に移転してほしいとの声も寄せられていることや、施設の老朽化が進むなどの諸課題を抱えております。

この課題を解決するためには、新たな施設を整備していく手法もありますが、財政負担の低減を図っていくには、既存の町有施設を有効利用していく必要があります。

これらのことを総合的に勘案し、平成31年度から健康づくり推進課が役場庁舎に移転する保健センターの施設を、新たな図書館として整備を推進してまいります。

本事業では、図書館機能の移転だけでなく、既存の子育て支援センターと複合的な施設として整備を行い、連携した事業を展開することによって、従来の図書館サービスだけでなく、さらなる子育て支援等の充実を図ってまいります。

この課題を解決するためには、新たな施設を整備していく手法もありますが、財政負担の低減を図っていくには、既存の町有施設を有効利用していく必要があります。



鵜殿図書館

施設を有効利用していく必要があります。

これらのことを総合的に勘案し、平成31年度から健康づくり推進課が役場庁舎に移転する保健センターの施設を、新たな図書館として整備を推進してまいります。

本事業では、図書館機能の移転だけでなく、既存の子育て支援センターと複合的な施設として整備を行い、連携した事業を展開することによって、従来の図書館サービスだけでなく、さらなる子育て支援等の充実を図ってまいります。

この課題を解決するためには、新たな施設を整備していく手法もありますが、財政負担の低減を図っていくには、既存の町有施設を有効利用していく必要があります。

◆予算編成

政府は、平成30年度の我が国の

経済は、緩やかな回復が続いているとしております。

平成31年度の日本経済は、本年10月に消費税率の引き上げが予定されているなか、経済の回復基調が維持するよう国の当初予算において、臨時・特別の措置を講ずるなどの政策効果もあいまつて、経済は雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環がさらに進展するなかで、内需を中心とした景気回復が見込まれていると分析し、平成31年度の予算編成が行われ、前年度比3・8%増の101兆4,571億円と、7年連続で過去最大を更新いたしました。

また、農林水産業をはじめとした地方創生、国土強靱化、女性の活躍、障がいや難病のある方の活躍、働き方改革、外国人材の受け入れなどの施策の推進により、経済の好循環をより確かなものとし、誰もが生きがいを持って充実した生活をおくることができると期待しております。

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいります。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。

平成を

振り返る

「平成」も残すところあとわずかになりました。5月1日からは元号を変え、新たな時代を迎えます。

今月号の特集では、「平成」という時代に紀宝町では、どのようなことが起きていたのか、写真とともに振り返ります。

日本・世界での出来事

元年

1月 昭和から平成へ

4月 消費税を導入（3%）

11月 ベルリンの壁崩壊

2年

1月 第1回大学入試センター試験開始

3年

1月 湾岸戦争が勃発

5年

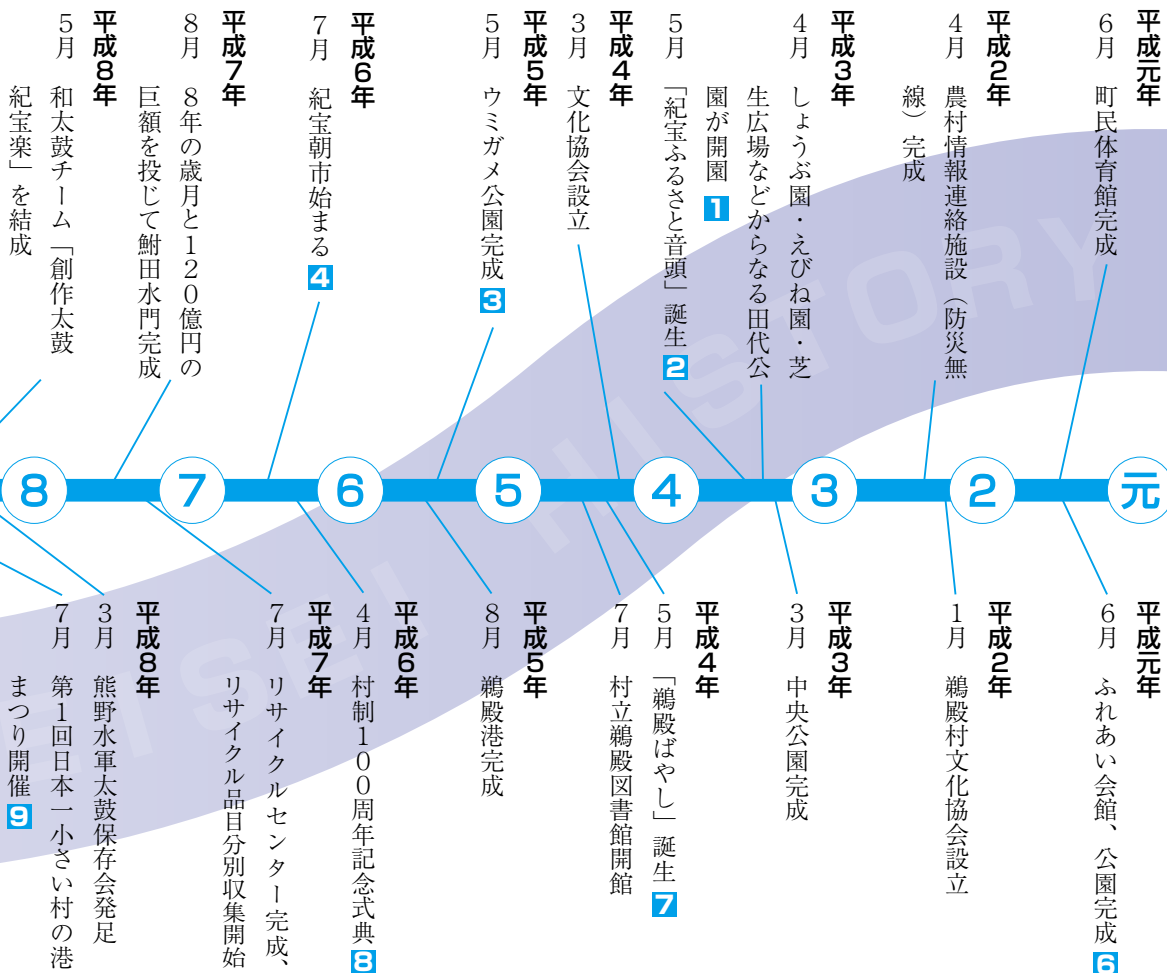
5月 サッカーJリーグ開幕



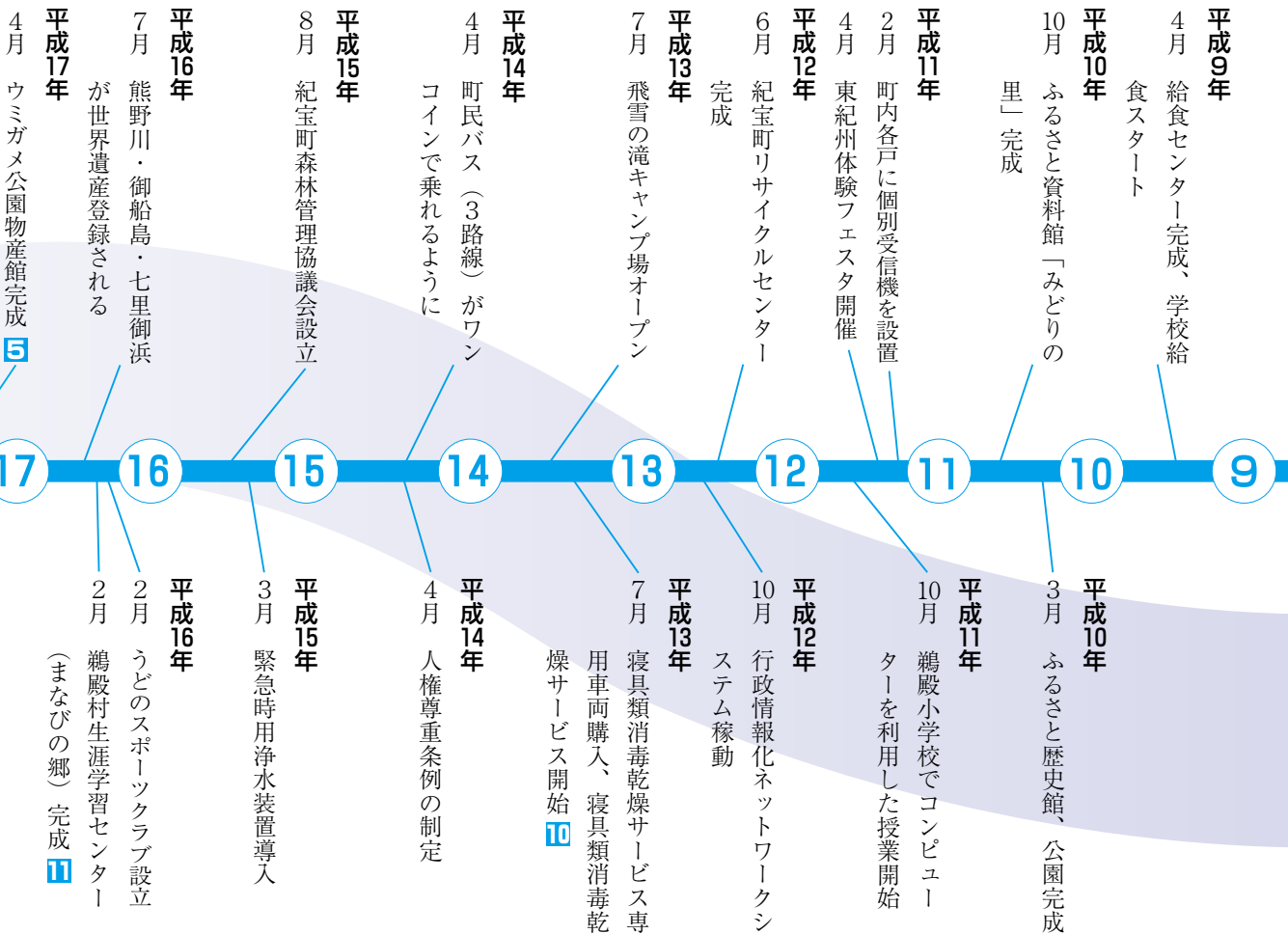
旧紀宝町

旧鵜殿村

平成



7年	1月	阪神・淡路大震災が発生
8年	3月	地下鉄サリン事件が発生
9年	11月	たまごっちが大ブーム
9年	4月	消費税5%になる
10年	6月	FIFAワールドカップフランス大会開催、日本初出場
11年	1月	EU単一通貨ユーロ誕生
12年	9月	東海村JCO臨海事故
12年	9月	高橋尚子がシドニーオリンピックで女子マラソンの金メダルを獲得
13年	9月	アメリカ同時多発テロ事件（9・11）が発生
15年	3月	SARSがアジアを中心に世界的に大流行
16年	12月	スマトラ島沖地震発生（死者・行方不明者約30万人）
17年	3月	愛知県で「愛・地球博」（愛知万博）が開催
4月		JR福知山線脱線事故



18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
1月 ライブドア事件	2月 Jアラートの運用開始	6月 秋葉原通り魔事件	1月 バラク・オバマが黒人初の アメリカ合衆国大統領に 就任	6月 小惑星探査機「はやぶさ」 小惑星イトカワより帰還	3月 東日本大震災	2月 復興庁が発足
3月 第1回ワールド・ベース ボール・クラシック(WB C)で王ジャパン世界一	3月 第1回東京マラソン開催	9月 リーマン・ショック	5月 裁判員制度の開始	8月 チリ鉱山落盤事故発生	7月 地上デジタル放送全面 移行(右手、宮城、福 島を除く)	5月 東京スカイツリーが開業
	6月 「iPhone」発売開始					8月 NASAの無人探査機 が火星に着陸



新紀宝町

- 平成18年**
1月 紀宝町、鵜殿村が合併し新「紀宝町」が誕生
- 平成19年**
4月 学童保育「きほっこ」開設
- 平成20年**
3月 リサイクルセンター完成(井内) **13**
- 平成21年**
3月 鵜殿地域交流センター完成
4月 紀宝町子育て支援センター開設 **14**
- 平成22年**
9月 新相野谷トンネル完成
- 平成23年**
7月 紀南特別養護老人ホーム「亀楽苑」完成(井田)
- 平成24年**
9月 紀伊半島大水害発生 **15 16**
10月 井田保育所建替工事完成
6月 復興支援イベント「元気で！紀宝町」を相野谷小学校で開催 **17**
12月 紀の宝みなと市が始まる(鵜殿港)
12月 成川小学校新校舎改築工事完成
- 24** **23** **22** **21** **20** **19** **18**

紀伊半島大水害

平成23年8月30日から9月5日にかけて紀伊半島を襲った台風第12号。過去に類を見ない猛烈な豪雨によって、熊野川や相野谷川が氾濫し、町内の多くの地区にわたって浸水したほか各所で土砂崩れが発生し、ライフラインが麻痺するなどの甚大な被害が発生しました。

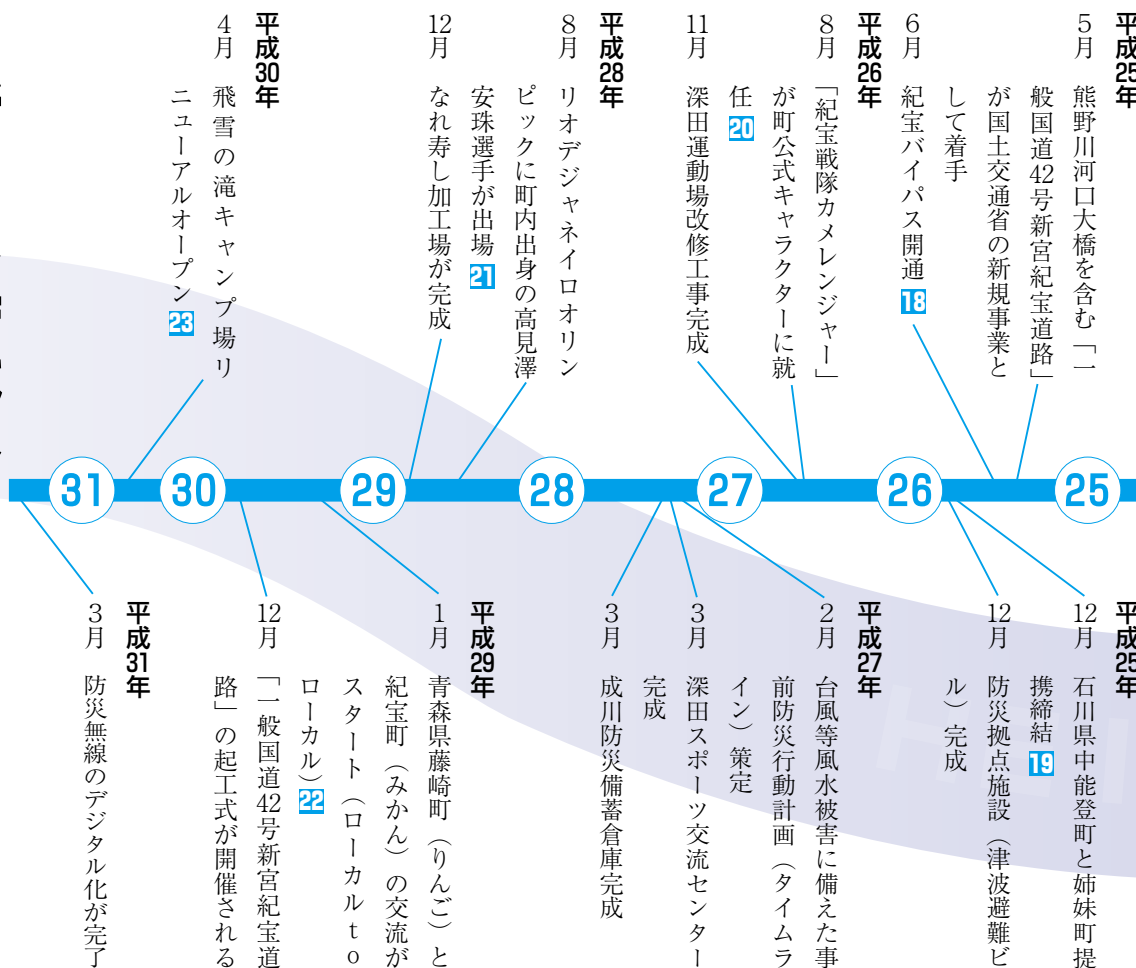


25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
6月 富士山が世界文化遺産に 台風第18号による大雨の影 響で、初の特別警報発表	4月 消費税8%になる 韓国でセウォル号沈没 事故が発生	3月 北陸新幹線開業 アメリカとキューバ相 互に大使館設置（キュー バの雪解け）	1月 マイナンバー制度の開始 熊本地震発生 国民投票によりイギリス がEU離脱へ	2月 プレミアムフライデー 取り組み開始 桐生祥秀が100m走で 日本人初の9秒台を達成	7月 埼玉県熊谷市で史上最高気 温となる41.1度を記録 平成30年7月豪雨（西 日本豪雨）	1月 大坂なおみがアジア人初 の女子テニスシングルス 世界ランキング1位に



新たな時代へ

みなさんにとって「平成」はどのような時代でしたか？
もうすぐ訪れる新しい時代も、平成以上にすてきな時代
となるよう、ともに創り上げていきましょう。



愛犬のためにあなたができること

狂犬病予防注射と畜犬登録のお知らせ

犬を飼っている方は、その犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を行うことが義務づけられています（狂犬病予防法）。

平成31年度の狂犬病予防注射、および畜犬登録を右記のとおり実施しますので、この機会にご利用ください。また、犬の死亡、飼い主の住所・氏名が変わったなど登録事項が変更になったときは、届け出をお願いします。

◆**対象** 生後91日以上の子犬

◆**料金**（1頭あたり）

【登録済の犬】 **3,200円**

（注射料2,650円＋注射済票550円）

【未登録の犬】 **6,200円**

（注射料等3,200円＋登録料3,000円）

※なるべくおつりのいらぬよう、ご用意ください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

◆狂犬病予防注射実施日時

日程	時 間	場 所
4月11日(木)	8:50～9:00	桐原生活改善センター
	9:10～9:20	阪松原生活改善センター
	9:30～9:40	平尾井生産活動センター
	9:55～10:05	大里多目的集会施設
	10:20～10:25	旧JA高岡出張所前県道
	10:40～10:50	鮎田構造改善センター
	11:05～11:10	北松杖多目的集会施設
	11:25～11:30	旧JA浅里出張所前
	13:10～13:30	旧役場分庁舎駐車場（成川）
	13:45～14:10	飯盛多目的集会施設
4月12日(金)	14:20～14:40	神内構造改善センター前
	9:10～9:25	下り場駐車場
	9:40～10:10	井田公民館
	10:25～10:50	上野つとむ館
	11:05～11:30	鶴殿長谷集会所
	13:10～13:40	鶴殿駅自転車置場前
	13:50～14:10	役場本庁舎裏

マナーを守ってキレイなまちに

ペットの『ふんの管理』は飼い主の責任です

最近、ペットの『ふん』についての苦情が多数寄せられています。

もし、家の周りや道路、田畑などに『ふん』が散乱していたらどんなに迷惑でしょう。犬を散歩させるときは、下記のような『ふん』を処理するための道具を持って出かけましょう。『ふん』をした場合は、きちんと持ち帰って処理してください。また、猫については室内飼育や自宅のトイレに用を足すようしっかりとしつけるなど、近所の方に迷惑をかけないよう飼いましょう。

清潔で住みよい環境を守るために、ご理解とご協力をお願いします。

◆『ふん』を処理するための道具（一例）



ポリ袋

回収した『ふん』を入れて持ち帰るため



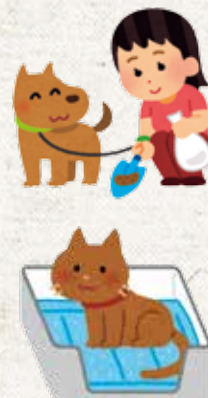
スコップ

『ふん』をすくって袋の中に入れるため



ティッシュ類

『ふん』をくんだり、地面を拭いたりするため



平成 31 年 4 月以降、1.0%引き上げ

特別児童扶養手当等の手当額変更について

平成 30 年全国消費者物価指数の実績値（対前年度比 1.0%増）が公表されました。特別児童扶養手当等の各手当については、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定するスライド措置がとられています。そのため、平成 31 年 4 月以降の各手当額については、1.0%引き上がります。

	～平成 31 年 3 月（月額）	平成 31 年 4 月～（月額）
特別児童扶養手当（1 級）	51,700 円	52,200 円
特別児童扶養手当（2 級）	34,430 円	34,770 円
特別障害者手当	26,940 円	27,200 円
障害児福祉手当	14,650 円	14,790 円
福祉手当（経過措置分）	14,650 円	14,790 円
児童扶養手当（全部支給）	42,500 円	42,910 円
児童扶養手当（一部支給）	42,490 ～ 10,030 円 （所得に応じて決定されます）	42,900 ～ 10,120 円 （所得に応じて決定されます）

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

ひとり親のご家庭へ大切なお知らせ

児童扶養手当が年 6 回払いになります

児童扶養手当法の一部改正により、2019 年 11 月から支払い回数が、4 か月分ずつ年 3 回から、2 か月分ずつ年 6 回に変わります。

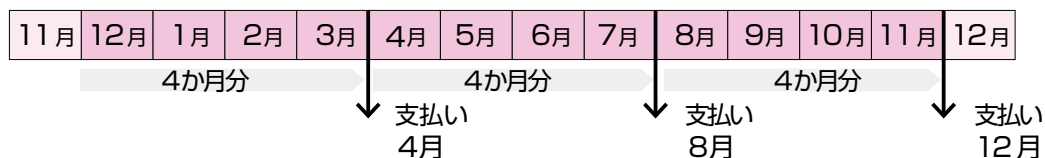
なお、制度が変更となる 2019 年 11 月の支払いは、8 月から 10 月分までの 3 か月分となります。

なお、児童手当や特別児童扶養手当などの支払い方法については、変更ありません。

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

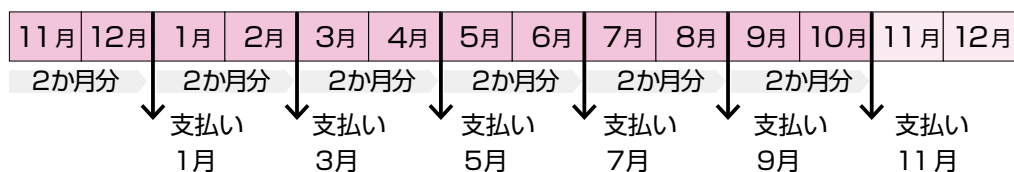
現 在

年 3 回払い



改正後

年 6 回払い



歴史と文化の薫るまちづくり

紀宝町指定文化財に^{みやこのじょう せ き}京城跡を指定

紀宝町教育委員会は、町にとって重要な文化的遺産であり、大切に保存するとともに、活用を図っていくことを目的に、平成31年3月6日付けで新たに京城跡を紀宝町指定文化財に指定しました。これで、町内の文化財は国指定が3件、県指定が2件、町指定は13件で合計18件になりました。

【史跡（記念物）】 京城跡（大里）

▶詳しくは、まなびの郷（☎32-0241）までお問い合わせください。



京城跡

京城跡は、室町時代に建築されたとされる城跡で、7か所以上の曲輪や大規模な堀切、畝状堅堀群（うねじょうたてぼりくん）などに加え、当時の山城としては全国的にも珍しい石垣を伴っています。

子どもたちが安心して学べる環境づくりを支援します

ご存知ですか？「就学援助費」制度

就学援助費制度とは、経済的な理由により就学が困難と認められる児童・生徒について、学用品や学校給食費、修学旅行費などの費用の全部または一部を援助する制度です。

小・中学校に在学中、または今春入学する児童・生徒のご家庭で、受給を希望される方は、町教育委員会まで申請してください。

なお、すでに新入学児童生徒学用品費を受給されている方も忘れずに申請してください。

【対象者】

経済的な理由により生活が困窮していると認められる児童・生徒の保護者

【申込方法】

小・中学校および町教育委員会に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、学校へ提出

【申込期限】 4月26日（金）

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

難聴地区解消対策のひとつとして

防災行政無線が電話で確認できます！！

町では、防災行政無線放送の難聴地区解消対策のひとつとして、自宅電話や携帯電話からフリーダイヤルにより、放送内容を確認できるシステム（音声応答装置）を導入しています。放送の内容が聞きづらい、わからないときは、フリーダイヤルで同じ放送を聞くことができます。



フリーダイヤル

☎0120-334-119

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

「資源」と「ごみ」 正しく分別して出しましょう

ごみ収集カレンダーをご活用ください

町では、ごみ収集日程を掲載した「ごみ収集カレンダー」を今年度も発行しました。

今月号の広報きほうといっしょに各世帯に配布しますので、ご活用ください。

今年度については、ゴールデンウィークおよび年末年始が、長期連休となり、収集日が通常と異なりますので、ごみ収集カレンダーを確認してから出してください。

ごみを出す際の注意点

- ①きちんと分別をして、決められた日の朝8時30分までにお願いします。
- ②猫やカラスに荒らされないように、ごみは必ず、ごみボックスの中に入れてください。
- ③ごみボックスがいっぱいのときは、翌日以降に出してください。

なお、「保存版・資源とごみの正しい分け方」を、ごみ収集カレンダーに折り込んでいます。

ごみの分類がイラストで分かりやすく載っていますので、ぜひご活用ください。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



平成31年度版ごみ収集カレンダー



ごみ収集カレンダー



分別方法表

地域とともにある学校づくりを進めるため

町内の小・中学校で、「土曜日の授業」を年6回実施

町教育委員会では、小中学校の「土曜日の授業」を平成26年度から実施しています。

この土曜日の授業により、保護者や地域の方々と一緒に多様な学習活動に取り組む「地域とともにある学校づくり」を進めているほか、授業時間数を増加させて学力の向上を図るなど一定の成果を挙げることができています。

今年度も、土曜日の授業実施に伴う子どもたちの状況や、国の働き方改革の提言を受けて、総合的に検証した結果、昨年度に引き続き年6回の「土曜日の授業」を計画しています。

◆「土曜日の授業」の実施月（予定）

5月、6月、10月、11月、1月、2月の第3土曜日

◆「土曜日の授業」の『ねらい』とは

- ・保護者や地域の方々が学習活動に参加しやすくなり、地域とともにある学校づくりをさらに進めていくことができる。
- ・きめ細やかな指導を行い、学力の向上を図る。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

かかりつけの病院がお休みのときの応急処置施設

休日応急診療所の診療日が変わります

日曜日や祝日などの休日に診療を行っている紀南医師会応急診療所の診療日が、次のとおり4月から一部変更になりますので、ご注意ください。

また、来院前には必ず診療予定の医院、または熊野市消防本部（☎ 0597-89-0119）までお問

い合わせください。

なお、ゴールデンウィーク中の紀南医師会による対応医療機関は、表①のとおりです。

※新宮医師会における休日の対応医療機関については27ページをご確認ください。

平成31年4月1日からの休日対応医療機関

日曜日

紀南医師会応急診療所

熊野市井戸町 750 - 1 ふれあいセンター
0597-88-1001

祝日など

小山医院

熊野市有馬町 285 - 1
0597-89-2701

西久保内科クリニック

御浜町阿田和 5189 - 1
05979-3-1155

まつうらクリニック

御浜町下市木 4649-28
05979-3-0150

※上記のうち1医院が当番で診察を実施

表①ゴールデンウィーク中の対応医療期間

		4/27 (土)		4/28 (日)		4/29 (月)		4/30 (火)		5/1 (水)		5/2 (木)		5/3 (金)		5/4 (土)		5/5 (日)		5/6 (月)	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
熊野市	あい眼科リハビリクリニック							●	●			●									
	井本医院	●																			
	大石医院	●						●				●									
	大石産婦人科医院	●						●				●									
	尾辻内科クリニック							●	●			●									
	協立内科外科医院	●						●				●									
	熊野市立荒坂診療所	●																			
	小山医院							●								●	●				
	原田医院	●								●	●										
	和田医院					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
御浜町	熊野病院							●	●			●	●								
	谷口クリニック	●								●	●	●									
	西久保内科クリニック	●	●																		
紀宝町	まつうらクリニック	●										●								●	●
	寺本クリニック	●										●									
	とみむろクリニック					●	●	●	●												
	紀南医師会応急診療所			●	●													●	●		

▶詳しくは、熊野市消防本部（☎ 0597-89-0119）までお問い合わせください。



子どもたちが豊かな環境のなかで教育を受けられるために

町内の教育機関などでベルマークを集めています

町内の教育機関などでは、教育環境の改善に役立てるため、ベルマークを収集しています。

これまでに集めたベルマークで、一輪車や掃除機、CDラジカセなどの教材や備品・図書を購入しました。

以下の教育機関などでベルマークを回収していますので、ご協力をお願いします。

【回収場所】

📍まなびの郷 📍うどの幼稚園

📍相野谷中学校 📍相野谷小学校

※回収方法などは、
各回収場所にて
ご確認ください。



ベルマークで
交換した掃除機

◆ベルマーク運動とは

ベルマーク運動はすべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたいという願いから、1960年に始まりました。

協賛会社の対象商品についているベルマーク1点を1円で換算して、教材や備品と交換できます。

さらに、交換したものの代金の10%がベルマーク財団に援助金として寄付され、その援助金で災害被災学校や養護学校などの援助をしています。

ベルマーク運動には、「自分たちの教育環境づくり」と「教育援助」という2つの機能があります。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

あなたの抱える問題を、弁護士が解決するお手伝いをします

毎月第1・3木曜日、「無料法律相談」を開催!!

熊野ひまわり基金法律事務所および弁護士法人片山総合法律事務所は、紀宝町役場で、予約制による「無料法律相談」を開催しています。

悩みがあるけれど、どうすればよいかかわからずお困りの方。弁護士があなたの抱える問題を解決するお手伝いをします。

相談内容の秘密は、弁護士の守秘義務により守られます。また、相談した結果、弁護士に事件を依頼する場合には弁護士費用が発生しますが、事前に説明させていただきます。

◆相談日 毎月第1・3木曜日（※祝日の場合は中止）

◆相談時間 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内

◆会場 紀宝町役場本庁舎 1階相談室

◆対象者 紀宝町にお住まいの方

◆弁護士 第1木曜日：弁護士法人片山総合法律事務所 小林大輝^{こばやしだいき}弁護士
第3木曜日：熊野ひまわり基金法律事務所^{もろしやう} 森将^{もりしやう}弁護士

◆予約方法

相談日の1週間前までに、電話等にて総務課へご予約ください。その際に、住所・氏名・連絡先の電話番号と、簡潔な相談内容をお伝えください。

【ご注意】

相談内容が紛争の場合、紛争の相手方が、すでに熊野ひまわり基金法律事務所または弁護士法人片山総合法律事務所において相談を行っている場合は、弁護士法上、同じ弁護士（法律事務所）が双方の相談を受けることはできません。そのため、相談日までに電話にて相手方のお名前を確認させていただきますが、差し支えなければ、予約時に相手方のお名前をお伝えください。

どうしても、相手方のお名前をお話ししにくいといった場合は、相談日に会場において、弁護士から確認させていただきますが、相手方との関係により、相談を受けられない場合があります。

▶詳しくは、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。

毎年1回法定検査を受けましょう

Purified

法定検査は
浄化槽の健康診断

浄化槽を設置しても、きれいな処理水を保つためには、保守点検・清掃（くみ取り）・法定検査といった維持管理が欠かせません。

なかでも、毎年1回、定期的に受けていただいている法定検査（11条検査）は、浄化槽がきちんと維持管理され、正常に機能しているかを調べる浄化槽の健康診断のような大切な検査です。法定検査は、保守点検とは目的や作業内容が異なり、浄化槽管理者（個人設置型の場合は個人、市町村設置型による町営浄化槽整備推進事業の場合、管理者は町となります。）が保守点検業者と委託契約をしていますが、指定検査機関による法定検査は必要です。

法定検査は、管理者の責任として定められている保守点検や清掃がきちんと実施されているか、浄化槽の機能が正常に発揮されているかどうかを調べるもので、指定検査機関の定期検査を

毎年1回受けることが、浄化槽法でも義務付けられています。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

何でも聞いてください！



環境衛生課 中野良太

町営浄化槽の
ここがポイント!!

町管理の場合はハガキで通知

県の指定検査機関による法定検査は、町営浄化槽の場合、年間を通じて、浄化槽の維持管理スケジュールに合わせる形で行われています。

法定検査が近づいてくると、ハガキで「〇月〇日に実施します」という通知が届きます。

当日、本人が不在でも、清掃の状況などの管理情報は、町などで確認することができるので、そのまま検査を行うことができます。

Eco

シリーズ ストップ地球温暖化 その116

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ ゴーヤの苗

グリーンカーテンを
作ろう！

節

電意識を図り、地球温暖化やヒートアイランドの防止に効果のあるグリーンカーテンの普及を目的に、「ゴーヤの苗」を配布します。

窓全体に張り巡らせたネットに、ゴーヤなどツル植物を絡ませて窓を覆う「グリーンカーテン」は窓からの日差しを遮り、室内温度の上昇を抑制することで、エアコンなどの使用を抑え、節電効果が期待できます。

また、育てたゴーヤの実を食べることが出来ます。ゴーヤにはビタミンCや食物繊維など、栄養が豊富ですので、収穫したゴーヤをチャップルやおひたしにして夏バテを防止しましょう。

ゴーヤの苗の予約方法は次のとおりです。

【申込】窓口、電話などで、氏名、住所、電話番号、数量をご連絡ください。

※1世帯6つまでです。

※ゴーヤの苗の配布は5月中旬～下旬を予定しています。申し込みされた方には後日連絡します。

【期間】4月1日（月）～26日（金）

▼申し込みなど、詳しくは役場環境衛生課（☎33-0338）まで。

地域おこし協力隊
佐竹 剛

地域おこし協力隊活動日誌 vol.23

寒い冬もポッカポカ「テントサウナ」

飛雪の滝キャンプ場では、寒い時期でもキャンプ場を楽しんでいただこうと、試験的にテントの中で行うサウナ「テントサウナ」を導入しました。

テントの大きさは、幅 2,310mm × 奥行 2,000mm × 高さ 2,000 の4人用で、サウナの本場フィンランド製です。テントの中に薪ストーブを入れて、その上でサウナストーンを温め、水をかけて蒸気をテントに充満させます。テント内の温度は 90 度近くになり、しっかりとしたサウナを楽しむことができます。

水遊びができない寒い季節でも、サウナで十分に温まってからだ、滝壺を水風呂代わりにして体を冷やすといった体験ができ、サウナ体験者からは、「2月でも滝壺へ飛び込むことができた！心も身体もすっきりリフレッシュした！」などのご意見もいただきました。

テントサウナは、4月も土日に開催予定です。興味のある方は、飛雪の滝キャンプ場（☎ 21-1333）までお問い合わせください。



01. 飛雪の滝に設置したテントサウナ。02. テントの中は蒸気が充満しています。03. サウナ後は滝壺に入ってリフレッシュ！

紀宝警察署 からのお知らせ

三重県警察官を募集します！

あなたも、共に助け合い、三重のまちと、人を守る警察官を目指しませんか。

受験案内・申込書は、紀宝警察署、交番、駐在所で配布しています。

また、県職員採用案内 HP (<http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo>) からの申し込みも可能です。

【申込期限】 4月17日(水)

▶ 詳しくは三重県警察本部採用係（☎ 059-222-0110）、紀宝警察署警務係（☎ 0735-33-0110）までお問い合わせください。



ごみは資源 のコーナー

春の家庭用粗大ごみ戸別訪問収集を行います！

4月中旬から春の家庭用粗大ごみ戸別訪問収集が始まります。地区によって、申込日や収集日が異なります。期限厳守のうえ申し込んでください。

詳しくは、今月号に折り込みのチラシ（家庭用粗大ごみ戸別訪問収集について）をご覧ください。

ポイント♪

粗大ごみを出す際には、「粗大ごみ」と大きく張り紙し、当日8時30分までに、玄関前など分かりやすい場所に置いてください。

ごみのお兄さん
こうきくん

— 役場環境衛生課（☎ 33-0338） —

く生活の暮らしを守るために

消費者トラブルに負けないぞ！

今月のテーマ

定期購入にご注意ください!!

「お試し1回」のつもりで申し込んだが、「定期購入」になってしまったという相談が増えていきます。インターネット通販では、申し込む前に契約内容や解約条件を、慎重に慎重を重ねて確認しましょう。

《事例》

お試し1回のもつりインターネットにより申し込んだ商品が届いて初めて4回の定期購入になっていることが分かった。

《対策》

①申し込む前に、契約内容や解約条件をしっかりと確認

申し込みの最終確認画面を印刷したりスクリーンショットを取ったりするなど記録しておきましょう。

通信販売にはクーリング・

オフ制度はなく、解約や返品についてはホームページの表示に従わなければなりません。「定期購入とは知らなかった。気に入らない商品だ。」などの理由は通用せず、当然に解約や返品ができるものではありませんので、注意しましょう。

②事業者につながした記録を残しておきましょう

解約しようと連絡してもつながらなかったために、解約期間を過ぎてしまうケースもあります。事業者に連絡をした証拠として、電話・ファックス・メールなどの記録は残しておきましょう。

▼消費者トラブル相談は、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

三重県消費生活センター

☎059-228-2212

【平日】午前9時から正午まで / 午後1時から午後4時まで
【日曜】午前9時から正午まで / 午後1時から午後3時まで

Quiz

広報クイズ

【問題】

- ① 今月の特集 ○○を振り返る
- ② ペットの○○の管理は飼い主の責任です
- ③ 飛雪の滝キャンプ場で「テント○○○」を導入
- ④ 小中学生の○○○が増加中
- ⑤ 今月の「紀の宝みなと市」は、4月○○日



カラオレンジ

4月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

◆応募資格

紀宝町内に在住の方

◆応募方法

ハガキかメール(koho@town.kiho.lg.jp)で、クイズの答え5問分(○の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鵜殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。



koho@town.kiho.lg.jp

◆締め切り

4月10日(水)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

■3月号の正解

- ① 奨学生
- ② 天体
- ③ うがい
- ④ 防災
- ⑤ 9

■3月号当選者

(応募総数24通・正解者24人
賞品は「トマト」)

- ・中山 瞳 さん (鵜殿)
- ・上野 登 さん (成川)
- ・仲 庫子 さん (平尾井)
- ・向井 胡羽 さん (鵜殿)
- ・奥 美津子 さん (井田)

▼詳しくは、役場企画調整課
広報係(☎33-0334)まで。



絵本が目をさますとき

 長谷川摂子 / 著
 福音館書店

長年、子どもたちと絵本を楽しんできた著者が、若い母親への手紙という形で子どもと絵本への思いを丁寧につづる絵本入門書。



絵本の記憶、子どもの気持ち

 山口雅子 / 著
 福音館書店

幼いころの絵本にまつわる思い出について書かれた大学生たちのレポートをとおり、子どもと絵本にかかわる謎を解き明かす！



子どもたちの心に届ける自然・ことば・遊び

松岡享子 / 述 木城えほんの郷

児童文学者の松岡享子さんのインタビューを収録。子どもの体験と読書について大変わかりやすく書かれていておすすめです！

橋をかける
子供時代の読書の思い出

美智子 / 著 文藝春秋

子ども時代の読書は「ある時には私に根っこを与え、ある時には翼をくれました。」世界中が感動した皇后美智子さまの講演を収録。

 スペシャルおはなし会
 4月27日(土)

0歳児：午前10時～10時半
 1歳以上：午前11時～11時半
 3歳以上(小学生含む)：午後1時半～3時



- ◆鵜殿図書館 (☎32-4646)
- ◆利用時間：9:30～18:00
- ◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆スペシャルおはなし会
 4月23日(火)は「子ども読書の日」です。
 図書館では、この日に関連して4月27日(土)にスペシャルおはなし会を開催します。絵本のよみかせや、わらべうた、子育て支援ミニ講座、楽しい工作もあります。
 みなさんのご来場をお待ちしています。
 また、4月23日(火)～5月12日(日)は「こどもの読書週間」です。期間中、恒例の読書クイズや、おすすめの本や児童書を展示、貸し出します。で、どうぞご利用ください。

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票発行などもできます。

表①：4月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
水曜日	3日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	10日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	17日	井田公民館	13:30～14:45
	24日	地下集会所	15:00～16:15
		上地多目的集会施設	9:00～10:15
木曜日	4日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	11日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	18日	下り場集落センター	15:00～16:15
	25日	高岡防災センター	9:00～10:15
		鮎田構造改善センター	10:30～11:45
金曜日	5日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00～16:00
	12日		
	19日		
	26日		
月曜日	1日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	8日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	15日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	22日	上野農事集会所	15:00～16:15
		浅里生活改善センター	9:00～10:15
火曜日	2日	北桧杖多目的集会施設	10:30～11:45
	9日	中村多目的集会施設	13:30～14:45
	16日		
	23日		

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

こんにちは保健師です！ その158

今月は嶺中千尋保健師



Health

今月のテーマ

春は自律神経の乱れにご注意を

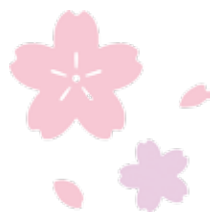
ぽ かばかと暖かい日が
増え、気分もつきうき

のはずなのに、「なぜかこの
時期はなんとなくくだるい」
「疲れ気味」というかたも多
いのではないだろうか。

それらの症状は、朝晩の
寒暖差や新しい生活など環
境の変化によるストレスか
ら生じる自律神経の乱れが
原因かもしれません。

◆自律神経とは？

自律神経とは、自分の意思
とは関係なく無意識のうちに



働いている神経のことで、体

の内外の刺激や情報に反応し
体の機能を24時間休むことな
くコントロールしています。

この自立神経が支障をき
たしてしまうと、さまざま
な症状が現れます。

【体の不調】頭痛、疲労感、
冷え、便秘、下痢、めまい、
立ちくらみ、動悸、食欲不振、
肩こりなど

【心の不調】うつ、不安感、
緊張、イライラなど

◆自律神経のバランスを 保つために

規則正しい食事

1日3食、時間を決めて食
事を摂りましょう。忙しいと
食事を抜いたり、食事内容が
偏りがちになります。忙し
いときこそバランスのとれた
食事を心がけましょう。

良質な睡眠

就寝2時間前にはテレビ、
パソコン、スマホの使用を避
けましょう。また、体内時計
のリズムを維持するためにも
早寝早起きを心がけましょう。

あたたかい服装

春は薄着になりがちですが、
いきなり服装を変えずに少し
ずつ変えましょう。体温調整
のできる羽織ものやストール
などで冷えを防ぎましょう。

適度な運動

夕方までに、軽い運動をす
ることで、自律神経の働きを
高め、質の良い睡眠に繋が
ります。自分のペースででき
るウォーキングがお勧めです。
毎日少しずつ体を動かすこと
が大事です。
自律神経を整えて、気持ち
のいい春を過ごしましょう。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとこめ その158

今月のテーマ

小中学生の歯肉炎が増加中！

歯を大切に
しましょうね♪



竹田仁香歯科衛生士

歯

肉炎は歯周病の第一
歩です。歯周病は痛み
もなく進行し、歯が抜けてし
まう怖い病気です。一般的に
大人になってからのイメー
ジがありますが、最近では
歯肉炎が低年齢化し、軽度
のものを含めると小学生の
約半数がかかっています。

これは食生活の変化により、
軟らかい食事が主流になった
ことで、噛むことによる自浄
作用の効果が少なくなってい
ることや生活習慣の乱れなど
が原因と言われています。

健康な歯肉はピンク色で引
き締まっていますが、歯肉炎
にかかると、歯肉が腫れて、
出血することもあります。自
分では気づきにくいので、お
うちの方がときどきお口の中
を見てあげてください。

予防方法は毎日のブラッシ
ングです。みがき残しやすい
場所（歯と歯ぐきの境目、歯
と歯の間、生えかけの歯やそ
の周りの歯です。小さめの歯
ブラシで細かくていねいにみ
がき、歯と歯の間は糸ようじ
を使いましょう。

また、歯ブラシの毛先が広
がっていると清掃効果が落ち
てしまうため、広がってきた
ら取り替えましょう。

料理作成：きほう食の会

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理 ♪ その 138



管理栄養士
島博子

今日のお料理

レモンでさっぱり、野菜と一緒に♪

鮭の照り焼き

今 今回ご紹介するのは、野菜も摂れる鮭料理です。鮭にはサーモンピンクと言われるように、身にアスタキサンチンというピンク色の色素が含まれています。これは熱に強く、抗酸化作用を持っています。また、これからの季節は玉ねぎやキャベツなど野菜がおいしい季節です。マヨネーズとヨーグルトで作るタレは、野菜ともよく合うので、野菜不足の方にもおすすめです。

One Point Advice
刻んだねぎや青じそ、ごまをふりかけても GOOD ♪

エネルギー（1人あたり）：約 177kcal
塩分：約 1.2g

【材料（2人分）】

生鮭	… 2切れ	A	レモン汁	… 大さじ1
塩	… 少々		しょうゆ	… 大さじ1弱
こしょう	… 少々		はちみつ	… 大さじ1
片栗粉	… 適量	B	マヨネーズ	… 大さじ1
レタスなどの野菜	… 適量		ヨーグルト	… 大さじ1
			すりおろしにんにく	… 小さじ1/2

【作り方】

- ① 鮭は余分な水気を取り、塩こしょうをふっておく。水気が出てきたらふきとっておく。片栗粉を全体に薄くまぶす。
- ② フライパンに薄く油をひき、①を両面しっかり焼き、Aを加えてなじませる。
- ③ レタスは洗ってちぎり、お皿全体にしく。②をレタスの上に置き、混ぜ合わせたBを鮭と野菜にかける。

Calendar

Health April Calendar

4月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
11日	上地多目的集会施設（午前10時～11時）
17日	成川生活改善センター（午前10時～11時）
18日	鵜殿地域交流センター（午前10時～11時）
25日	井田公民館（午前10時～11時）
◆ 健康長寿ヨガ	
5・12・19・26日	鵜殿福祉センター（午前10時45分～11時45分）
◆ 貯筋運動（腹筋と下肢筋力をつけるための運動）	
5・12・19・26日	保健センター（午後1時～2時）

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
9日	7・8か月離乳食教室（午前10時～11時30分）
23日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、みらい健康課（☎33-0355）まで。

4月、ゴールデンウィークの休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
4/7	米良クリニック	☎(21)7878 外科
4/14	熊野路クリニック	☎(21)2110 内科
4/21	谷地内科	☎(23)3088 内科
4/28	味八木胃腸科	☎(21)5610 外科
4/29	笹屋内科外科	☎(21)2917 外科
4/30	ましようクリニック	☎(29)7800 内科
5/1	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
5/2	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
5/3	真砂小児科	☎(29)7313 小児科
5/4	橋本クリニック	☎(29)7329 内科
5/5	山口クリニック	☎(31)8052 外科
5/6	新谷クリニック	☎(23)2226 外科
日	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※ 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。

※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。



03



02

Town topics

3 /

3



01



06



05



04

紀宝芸能発表会を開催

25 団体が見事な芸能を披露する

町文化協会は3月3日、まなびの郷で芸能発表会を開催し、日本舞踊や詩吟など25団体が日ごろの練習の成果を発表しました。

オープニングは大正琴風雅が優美な演奏を披露。その後、合唱や詩舞、新体操、日本舞踊、太極拳など、各団体ともに見事なステージを披露しました。

訪れた人たちは、各種団体が発表する華々しい様子に見入り、大きな拍手を送っていました。



07

01. 紀宝スポーツクラブ。02. さくらの会カラオケクラブ。03. 香扇会。04. 亀甲会。05. 翠会。06. 大正琴風雅。07. 熊野歌謡連盟鶴殿支部。08. 鶴殿レクダンスサークル。09. ももの会。10. 鶴殿ばやし保存会。11. 鶴殿吟剣歌舞道会。12. 紀宝ふさと音頭保存会。13. 紀宝太極拳クラブ。14. コーラスあゆみ。



08



13



12



11



10



09



14



Town topics

2 / 17

01. 三重県庁前をスタートした第一走者の選手たち。紀宝町のゼッケンは65番。02. 紀宝町を代表する駅伝ランナーたち。03. 選手宣誓をする曾越大成選手（右）

第12回美し国三重市町対抗駅伝

美し国駅伝でチーム一丸となり敢闘賞を受賞!!

早春の伊勢路を県内29市町の代表選手が駆け抜ける「第12回美し国三重市町対抗駅伝」が2月17日、津市の県庁前から伊勢市の三重交通Gスポーツの杜伊勢を結ぶ10区間、42.195kmのコースで行われました。

大会前日に行われた開会式では、紀宝町チーム6区ジュニア男子代表選手の曾越大成選手が選手宣誓を務め、チームの士気を高めました。

紀宝町チームは、全員が奮闘し、2時間38分56秒と前回大会よりタイムを縮め、町の部で9位、総合の部で21位となり、みごと敢闘賞を受賞しました。



七里御浜防風林GG作戦

七里御浜海岸を守るため、クロマツを植樹!!

七里御浜松林を守る協議会は3月10日、「七里御浜防風林GG（グリーン・グロー）作戦」を紀宝町から熊野市までの七里御浜海岸沿いで展開しました。

同協議会では、松食い虫被害や塩害などで松枯れが進み、防風機能が低下しつつある状況にある七里御浜国有林を守ろうと、毎年植樹活動を行っています。今年も、熊野管内の3か所（熊野市・御浜町・紀宝町）の七里御浜で行われ、紀宝町ではウミガメ公園南側の国有林に、クロマツ60本が参加した約50人の手によって1本ずつ丁寧に植樹されました。

Town topics

3 / 10

01. GG作戦に参加したみなさん。02. クロマツを1本ずつ丁寧に植樹する参加した子どもたち。

きれいになった園舎で伸びやかに

うどの幼稚園で改修工事の完成を祝う

うどの幼稚園は2月19日、大規模改修工事が完了したことから竣工式を行いました。

うどの幼稚園は、昭和51年に建設され、築42年が経過してきたことから改修が行われ、内外壁の塗装、床、天井、トイレなどの改修、照明器具のLED化などを実施しました。

竣工式では、テープカットに続き、町長が「今回の改修工事できれいになった園舎で、園児たちにはすくすくと伸びやかに育ってほしい」と話し、岩本園長は、「子どもたちも新しくなっている園舎に興奮しています。みなさんの期待に応えられる幼児教育を目指します」と話していました。その後、園児全員で「世界中の子どもたちが」の歌を合唱しました。

Town topics

2/
19



01. 大規模改修工事が完了したうどの幼稚園。02. 園児全員による合唱。



01. 握った寿しを木箱に詰める。02. 隙間ができないようになれ寿しを詰める。

伝統的な食文化を保存・継承していくために

なれ寿し教室を開催

町は、2月14日、28日の2日間、浅里生活改善センターでなれ寿し教室を開催しました。

2回目となるこの教室は、高齢化や人口減で作り手が少なくなっている、伝統的な食文化を保存・継承していくために行ったもので、講師に飛雪の滝百姓塾の方を招き実施しました。

2月14日は、参加者たちはサンマの捌き方や塩づけ、塩抜き、お米の炊き方、木箱への詰め方などを体験したほか、発酵までの保管方法を学びました。28日は、2週間寝かせたなれ寿しを取り出し、試食し、^{おけ}桶ごとの味の違いなどを楽しみました。

参加者らは、発酵の見極め方や木箱に隙間ができたときの対処法など熱心に講師に質問していました。

Town topics

2/
14・28

体を動かす喜びに触れてもらおうと

飯盛保育所でサッカー教室を開催

飯盛保育所は3月5日、三重県サッカー協会のキッズ委員会のコーチを招き、サッカー教室を行いました。

これは、同協会が、みんなで一緒にボールに触れ、サッカーを楽しむことで、子どもたちに体を動かすことの喜びを知ってもらい、体を動かすことが大好きな子どもたちを一人でも増やしたいとの思いから、三重県内の各地を巡回しているものです。

参加した4・5歳児の園児たちは、コーチの言うことをしっかりと聞きながら、ボールを使いながら体を動かしたり、ゲーム形式でボールに触れてみたりして、サッカーをめいっぱい楽しんでいました。



サッカーゲームを楽しむ園児たち

Town topics

3/
5



つながる心とみんなの笑顔

社協つれもてまつりを開催

町社会福祉協議会は2月24日、福祉センターで第13回社協つれもてまつりを開催しました。

このイベントは、地域の絆を深め、福祉の輪を広げることを目的に毎年開催されており、食べ物の容器やはしなどの持参を呼びかけたエコイベントを提唱しています。

来場者たちは、「まんぷくエリア」、「あそび・まなびエリア」、「ふれあいエリア」に分かれた会場で、フリーマーケットやゲーム、防災啓発など、さまざまなブースを楽しみました。午後からは原大樹さんによるマジックショーが行われ、観客たちは次々と繰り出されるマジックに驚き、大きな声を上げながら楽しんでいました。

Town topics

2/
24

01. 大勢の人でにぎわったもちまき。02. 原大樹さんによるマジックショー。03. フリーマーケットには小学生も出店。04. オープニングを飾った矢渕中学校吹奏楽部。05. まんぷくエリアで腹ごなし。06. 抹茶のふるまい。

明るく木の温かみが感じられる校舎へ

鵜殿小学校で改修工事の完成を祝う

鵜殿小学校は3月5日、大規模改修工事が完了したことから竣工式を行いました。

鵜殿小学校は、昭和56年に建設され、築37年が経過してきたことから改修が行われ、内外壁、屋上の防水対策、照明器具のLED化などの改修を行いました。玄関には木材を使用し、明るく木の温かみが感じられる校舎となりました。

竣工式では、テープカットに続き、全児童232人が校歌を斉唱し、児童会長の山本亮太郎君が「みんなが大事に使ってきた学校をきれいに改修していただきました。感謝の気持ちを持って大切にしていきたいです」とお礼の言葉を述べていました。

Town topics

3/
5



01. 大規模改修工事が完了した鵜殿小学校。02. 児童を代表しお礼の言葉を述べる山本亮太郎君。



出会い、つながり、感謝

榎本 伸一郎さん（鵜殿）

私は、紀宝町の隣町である新宮市で育ちました。幼少の頃から体があまり強くなく、病院に通院していましたが、野球と出会ったことをきっかけに体を鍛え、たくさん仲間とめぐり会いました。中高生のころ、そ

んな仲間とよく鵜殿港に釣りに行きました。寒い海風が吹くときも、暖かい日差しに照らされた日も、海をながめていろんなことを語りました。また相野谷へ行ってキャンプをするなど、たくさん思い出をつくりました。



PROFILE

えのもと しんいちろうさん

休日は、子どもと遊ぶ事を楽しみにしている榎本さん。「いつまでも体を動かす事ができるように健康には気をつけたいですね。」と話していました。

大学に進学して、一人暮らしをしながらいくつもアルバイトを掛け持ちしました。中でも居酒屋のアルバイトでは、仕入れから調理・接客を任せてもらい、人生の先輩であるお客さんや親方からたくさんお話を聞きました。人と話すことで自身の考え方も磨かれました。そのころの私は海外に興味があったので、ボランティアにも参加しました。海外の学生とつたない英語でコミュニケーションを取り、道をつくったり、子どもたちと異文化交流をしたりしました。就寝はみんな床の上、自炊をしてトイレやお風呂も自分たちで準備しました。この貴重な経験が、自分の心を耕しました。

こうした経験を経て、小さいころからの夢だった小学校に勤めることができました。子どもたちの豊かな感性に触れ、成長の瞬間を共有できることをし

あわせなことだと感じて感謝の日々を過ごしています。

最近、息子とよく街中を散歩するのですが、踏切の音がするとしばらくそこから離れません。おかげでさまざまな電車の名前を覚えられました。公園が見えると、すぐに遊具に駆け寄ります。特に赤い長い滑り台がお気に入りです。また、キラキラ光る景色が好きで、田代公園で開かれるイルミネーションを楽しみにしています。素敵な会場で、周りの作品に興味津々、心と体を動かしています。

子どもにとって、暮らしやすい環境であることに感謝し「育児は育自」で楽しんでいます。

5月号は鵜殿の西祥平さんです。榎本さんからは、「また、野球しよー家族共々よろしくー」



息子と遊ぶ榎本さん



なかぐち めいね
中口 明音 ちゃん (鶺鴒殿)

平成28年4月6日生まれ
裕貴さん & 真沙美さんの長女

こんにちは。いつも元気な明音です。最近ハマっているのはおままごととお絵かき♪おどりながら歌をうたうのも大好き。お外で遊ぶのも大好き。特にすべり台がお気に入りだよ。これからも元気いっぱいやさしい子に育ってね♥…お母さんから



たにくち こはる
谷口 心春 ちゃん (井田)

平成28年4月29日生まれ
博巳さん & 友香さんの次女

こんにちは。内弁慶な心春です。家ではとっても活発！表情豊かでお調子者。お姉ちゃんのマネをして歌やダンスをしたり、最近はお絵かきも上手になりました。4月からは保育所。いっぱい楽しんできてね。これからもお姉ちゃんと仲よく元気に育ってね♥…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成28年6・7月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は4月26日(金)まで。

KIHO YOUNG
No. 158
若い衆登場



色んな場所の風景写真を撮りたい

ジャン
張 暁雲 さん (22歳)

◆お仕事は？

紀南電工で火災警報器を製造する仕事をしています。日本に来て2年ほどで、忙しいことも多く大変ですが、職場の方々とおしゃべりするのは楽しいです。

あと、紀宝スポーツクラブの中国語教室で講師をさせてもらっています。

◆趣味は？

絵を描くことと風景写真を撮ることが好きですね。

◆日本の好きな食べ物？

お寿司が好きです。マクドが特に好きです。

◆旅に行くとしたら？

沖縄へ行って写真をたくさん撮りたいです。泳げませんが(笑)

◆好きなタイプは？

やさしくて背が高い人がいいですね。

◆今の夢は？

世界中を旅行して、色んな風景を撮ったり、色んな人に会ってみたいです。

◆町にひとつ

川がすぐきれいで自然が豊かなところがいいです。

また、隣の方や大家さんもすごく優しいです。



4月

町の人口 - population -

平成31年2月末現在(前月比)	
人口	11,024(+1)
男	5,162(+1)
女	5,862(±0)
世帯	5,270(+7)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策室)	(33)0335
役場産業振興課	(33)0336
役場基盤整備課	(33)0357
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場みらい健康課	(33)0355
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
相野谷診療所	(34)0011
鵜殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鵜殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

機構改革による番号の変更は4月1日からです。おかけ間違いのないように！

今月のワンコ



フク

「ほたる夢太鼓」 会員を募集

「ほたる夢太鼓」は、誰からも好かれるホタルのような、やさしく明るくさわやかな子どもたちを育成することを目的に、平成12年5月に結成されました。

紀宝楽の指導のもと、いろいろな学校の子どもたちが太鼓を通して仲良くなり、楽しく練習に励んでいます。興味がある人は一緒に太鼓を叩いてみませんか。

練習日にはいつでも見学できます。保護者の方同伴で、お越しください。

【練習日】毎週金曜日

午後7時30分～9時

【場所】田代体育館裏太鼓練習場

【募集対象】小学校2年生
～中学校3年生
▼詳しくは、前地さん(☎090-7880-8100)までお問い合わせください。

「熊野水軍子供太鼓」 会員を募集

熊野水軍子供太鼓では、会員を募集しています。みんなで楽しく太鼓を演奏してみませんか。

まずは、見学からでもいいので、お気軽にお声掛けください。

【練習日】毎週金曜日

午後7時～9時

【場所】鵜殿港内太鼓部屋

【募集対象】

小学3年生～中学3年生

▼詳しくは、役場企画調整課

(☎33-0334)までお問い合わせください。

からだと歯のこと なんでも電話相談

県保険医協会では、4月18日のよい歯の日にちなんで、「からだと歯に関する悩み」に医師・歯科医師が直接回答します。相談は無料ですので、お気軽に電話ください。

【日時】4月14日(日)

午前10時～午後3時

【相談電話番号】

059-225-11071

※時間帯によっては、電話がつながりにくい場合があります。

※当日の相談担当医師の専門領域により、対応でき

遺言相続無料 相談会を実施

る相談に制限があります。
▼詳しくは、県保険医協会(☎059-225-11071)までお問い合わせください。

三重弁護士会では、毎年4月15日の「遺言の日」に、遺言・相続に関する無料電話相談会を実施します。

【日時】4月15日(月)

午前10時～午後4時

【相談電話番号】

059-228-3143

【相談内容】遺言書の書き方・相続に関する疑問点・相続でトラブルにならないためにできること・相続問題で困っていることなど、遺言と相続に関する問題全般

訪問リハビリ・通所リハビリ

理学療法士による
個別リハビリ訓練を行います

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

とみむろクリニック

▼詳しくは、三重弁護士会事務局（☎059-228-2232）までお問い合わせください。

監査委員の 選任について

2月15日に開催された平成31年第1回紀宝町議会臨時会において、町議会議員から選ばれる監査委員として、萩野進也氏が選任されました。
任期は、平成31年2月15日から議員の任期平成35年2月9日までとなります。
▼詳しくは、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。

交通事故相談（無料） をご利用ください

NPO法人「交通事故被害者支援センター」では、交通事故によりお困りの方への無料相談を行っています。

相談内容は、交通事故による過失割合、治療費、後遺障害、損害賠償、示談など交通事故に関するものならなんでもご相談ください。

【相談電話番号】

080-9995-1225

▼詳しくは、NPO法人交通事故被害者支援センター（☎0598-42-6602）までお問い合わせください。

まどぐち国民年金

産前産後期間の国民年金保険料が免除になります！

次世代育成支援の観点から、国民年金第1号被保険者が出産を行った際には、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月1日から始まります。

免除期間は、出産予定日又は出産日の属する月の前月から4か月間になります。多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の3か月から6か月間となります。※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいいます（死産、流産、早産された方を含みます）。

対象者となるのは、「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方です。平成31年4月から受付を開始し、出産予定日の6か月前から届出可能です。

です。出産前の届出は、出産予定日の確認のため母子手帳が必要となります。出産後の届出は、子と別世帯の場合は、親子関係を明らかにする書類が必要です。

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金担当（☎33-0337）までお問い合わせください。

4月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、4月17日（水）午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

きほうまちかど エクササイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

【対象】65歳以上の方（介護保険の認定を受けていない方）
【受講料】月額600円（運動開始月に今年度分の年会費として納めていただきます）

【日時・会場】

- ① 4月5・12・19日、午前9時15分から10時15分、保健センター
- ② 4月5・12・19日、午前10時30分から11時30分、保健センター
- ③ 4月3・10・24日、午前10時20分

から11時20分、生涯学習センター
▼詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

文化協会の会員 を募集します

町文化協会は、平成31年度の会員を募集します。

町文化協会は、町内文化団体および個人をもつて構成する会です。毎年、芸能発表会、文化講演会などを開催しています。

入会される方は4月25日（木）までにまなびの郷までお申し込みください。（継続の方も、新たにお申し込みください。）年会費は大人500円、高校生以下250円です。

▼詳しくは、まなびの郷（☎32-0241）までお問い合わせください。

今月（4月）の 「紀の宝みなと市」

【日時】

4月13日（土）

【場所】

鵜殿港

▼詳しくは、役場産業振興課（☎33-0336）までお問い合わせください。

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL：0735-32-0228 FAX：0735-29-7483
E-mail：shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

有料広告

ドッグランオープン



詳しくは、ウミガメ公園HPへ

ウミガメ公園 ☎ 0735-32-3686
紀宝町井田568番地7 営業時間：AM9:00～PM5:00

今昔物語

その33

鵜殿小学校

鵜殿地区



昭和59年



現在

今回は、大規模改修工事が完了した鵜殿小学校の写真を紹介します。まちのわだいのコーナーでも紹介しましたが、鵜殿小学校は、現在役場が建っている場所から昭和56年に移転し現在の場所に建設されました。

この写真は、昭和59年に撮影された航空写真です。グラウンドには、1984の数字とともに、児童たちが並び、小学校の校章の文字を作っています。

今回の工事で、校舎・体育館の外壁や屋外遊具などを塗り直し、プールサイドもリニューアルし、鮮やかな姿となりました。

また、災害時における避難所、救護所に指定されていることから、平成28年に太陽光パネルが設置されました。

さらに現在、紀宝町Wi-Fiネットワークの整備が進められており、学び舎だけでなく災害時の重要な拠点としての働きが期待されています。

昔の風景写真を募集します

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただきます。このコーナーで紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

ひょうたん

2月に長男が誕生!

今年の2月20日に、2人目の子どもが誕生しました。2834gの元気な男の子で、温かい日に生まれたことになんて温基と名づけました。

久しぶりに赤ちゃんを抱っこすると、その軽さにすこしドキドキ。一人目のときを思い出しながらオムツの交換やミルクをあげています。また、3歳となる長女も、お姉ちゃんの自覚たつぷりで、何かとお世話をしてくれています。

新たな時代を迎え、さらに子どもたちが大きくなるころにはどんな時代になるのか、楽しみながら、時代の流れについていけるかと少し不安にもなる今日このごろです。時代に取り残されないように、これからも好奇心を持ち続けて精進していければと思います。

(ファ○コン世代 愛野裕基)

平成を振り返って

今回の特集は平成を振り返るということで、紀宝町が歩んできた平成の歴史についてまとめました。平成を改めて振り返ってみると懐かしいなと思う出来事や、こんなに前だったのかと思う出来事などいろいろな発見がありました。

今年の5月1日に元号が変わるということで「平成」という一つの時代が終わり、新たな時代が始まります。僕自身平成生まれなので、昭和と聞くと（失礼ですが）少し前の時代だと思ってしまいましたが、次は平成が過去の時代になるので、次の時代に生まれた人に、昔の人だといわれる日がくるのも、そう遠くないのかなと思いました。

(フレ○テ2世代 田中健太郎)



広報担当 田中健太郎



広報担当 愛野裕基